

一般社団法人日本周産期・新生児医学会
若手研究者派遣助成
21th Congress of the FAOPS in Malaysia
August 25-28,2022

日本周産期・新生児医学会では、FAOPS2023東京への参加の呼び水とするため、第21回FAOPS in Malaysia への若手研究者一般演題発表助成を行うことになりました。1名に対し3万円の補助を行います。登録が4月30日までとなっており、大変時間が限られておりますが、助成対象を確認していただき、4月30日までに演題の登録を済ませて、添付の申請書を学会事務局宛てにお送りください。先方から日本へ直接の演題登録の要請がありましたので、一人でも多くの若手研究者の応募を期待しております。

日本周産期・新生児医学会 渉外委員会委員長
FAOPS2023 TOKYO 会長 田中 守

助成対象

以下の条件を満たす研究者

- 1) 第21回FAOPS in Malaysia に筆頭演者として演題登録を終えていること
- 2) 2022年4月1日現在、45歳以下であること
- 3) 日本周産期・新生児医学会の会員であること

登録サイト: <https://faops2022.com>

助成金額

一人あたり3万円×20名

※先着順に受け付け、20名を超えた段階で受け付け終了といたします。

申請〆切

2022年4月30日 (FAOPS2022のdeadline of Abstract Submission)

申請方法

若手研究者派遣助成申請書 (<https://www.jspnm.com/TopDocs/faops2022jsb.docx>) にご記入の上、日本周産期・新生児医学会事務局 kaiin@jspnm.org 宛に送付してください。メールのタイトルに【FAOPS2022】を表記してください。

(FAOPS2022に演題登録の際に同時に学会事務局へ送付してください)

※5日以内に応募に対する拝受メールが届かない場合は、事務局まで必ずお問い合わせください。

送付先: kaiin@jspnm.org